

漁海況情報第3報 (2016年6月8日発行)

宮城県水産技術総合センター

連絡先：0225-24-0159

※本報は「<http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/mtsc/>」でも公開中です。

1. 海況

北上暖水が強勢となり、金華山沖の水温は表面、100m深とも高めとなっている。

宮城県沿岸から沖合海域の表面水温は、12～20℃台となっています。平年と比較すると、仙台湾は河川水の影響により湾奥で平年より低め、湾口部では平年並となっています。金華山沖は北上暖水の波及により沖合ほど高めとなっています。

100m深水温は8～16℃台となっており、表面水温同様、北上暖水の波及により沖合ほど平年より高く、142° 30' E以東では6～8℃高めとなっています [P1.水温水平分布図] [P1.水温平年偏差図]。

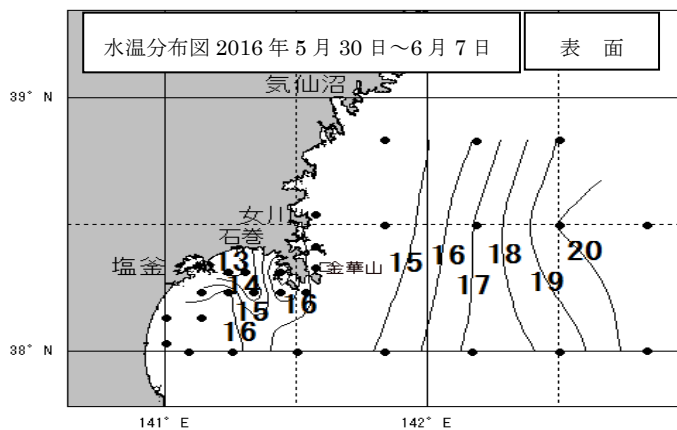
水温鉛直断面図をみると、38° 50' Nライン、38° 30' Nライン、38° Nラインのいずれも沖合から暖水が波及し、200m深まで10℃以上の水温となっています [P2.水温鉛直断面図]。

(一社) 漁業情報サービスセンター表面水温情報においても、北上暖水は極めて強勢であり、16～20℃台が142～146° Eを北上し、42° Nに到達しています [P2.東北海域の海況図：(一社) 漁業情報サービスセンター]。

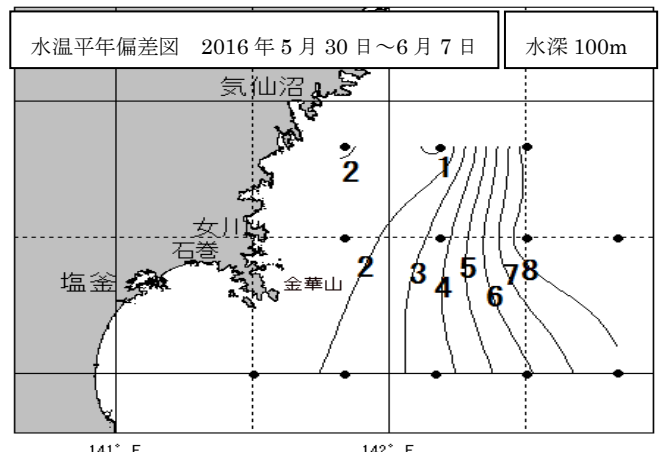
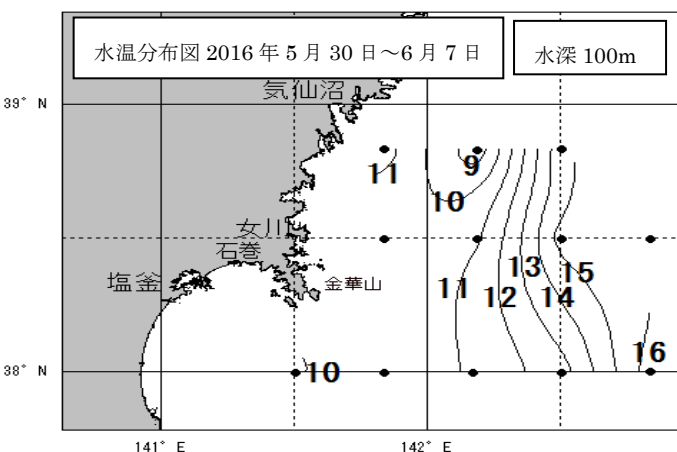
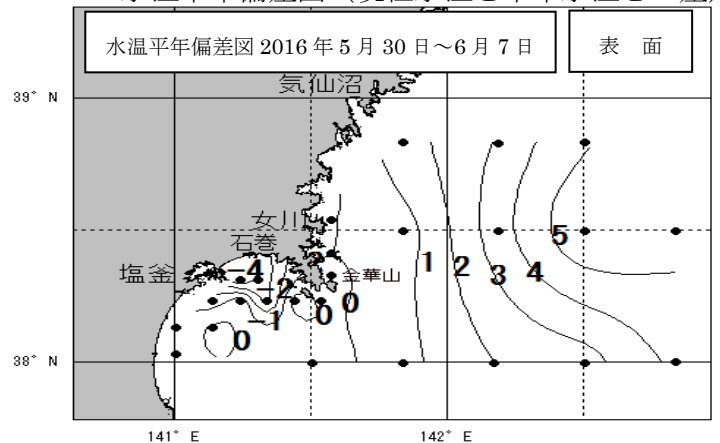
5月下旬の定地水温は14～19℃台となっています。平年値との比較では、気仙沼及び江島は平年より極めて高め(平年差:+2.3℃以上)、佐須浜は高め(平年差+1.6～+2.3℃)となっています。桂島と亶理は昨年より高くなっています [P2.定地海洋観測結果]。

海底直上水温については、8～11℃台となっており、昨年よりも高くなっています [P3.海底直上水温図]。

・水温水平分布図

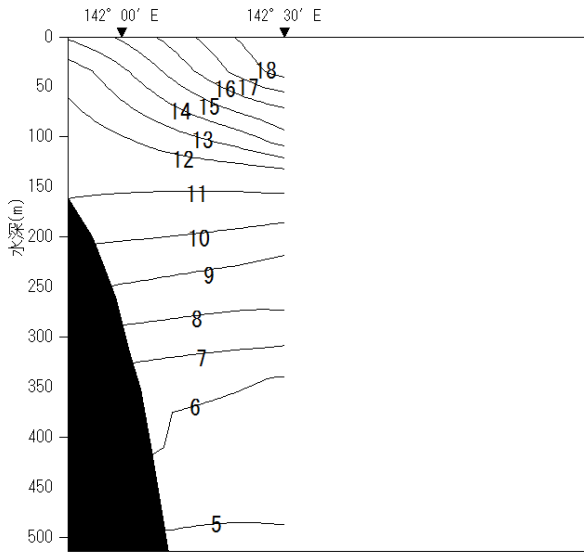


・水温平年偏差図 (現在水温と平年水温との差)

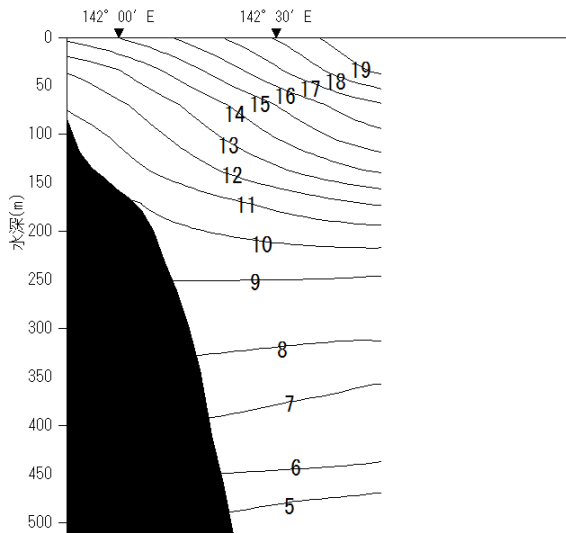


・水温鉛直断面図

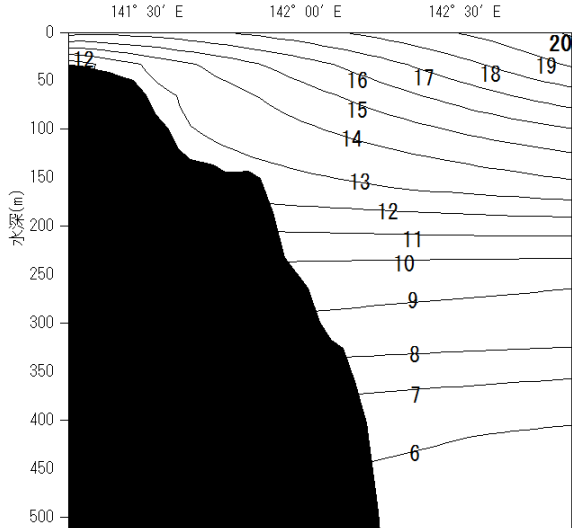
38° 50' Nライン(気仙沼沖合ライン)



38° 30' Nライン(雄勝沖合ライン)

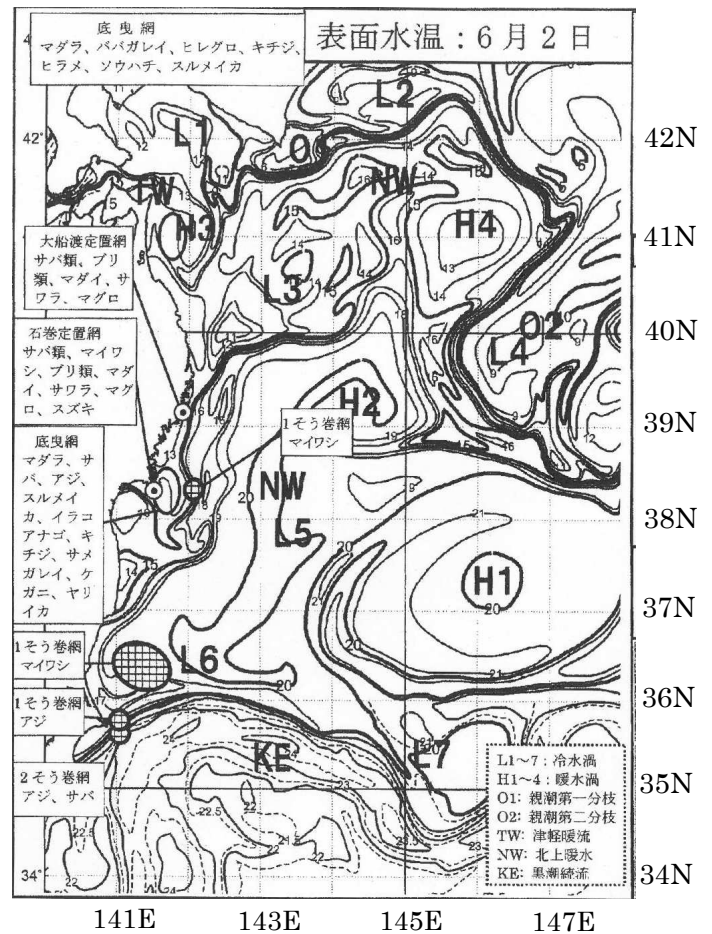


38° Nライン(亶理沖合ライン)



2016年6月2日の東北海域の海況(表面水温)

(一社) 漁業情報サービスセンター



特記事項 (一社) 漁業情報サービスセンター

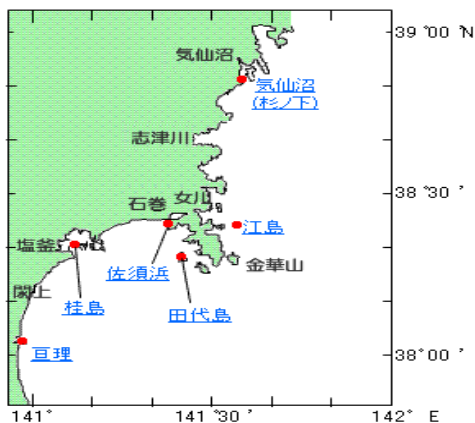
【海況】(6月2日表面水温)

- ・親潮第一分枝(O1:5~7°C台)は襟裳岬 20 海里に停滞。
- ・津軽暖流(TW:13°C台)が八戸沖で暖流渦(H3)を形成。
- ・混合水(津軽暖流, 北上暖水, 親潮)は三沢~大津沿岸を南下, 周辺は12~15°C台。
- ・黒潮(KE; 22~24°C台)は南房総に接岸後, 房総沖を蛇行して東進。
- ・北上暖水は極めて強勢, 16~20°C台が142~146° Eを北上, 42° Nに到達。

【漁況】(5月27日~6月2日)

- ・まき網: 1 そうまき網は鹿島沖で3夜操業, 金華山沖でも2カ統操業しマイワシ中羽を漁獲。2 そうまき網は犬吠埼沖でアジ主体に漁獲。
- ・定置網: 金華山周辺ではゴマサバ大中型を水揚げ。大船渡もサバ主体, マグロが増加。
- ・カツオ竿釣: ビンナガが増加して漁獲の主体, 平均10.8 t/隻・日。
- ・カツオ・マグロまき網: 房総南~南東沖で7~10カ統がビンナガ, キハダ, カツオなどを漁獲。
- ・スルメイカ: 青森で釣りが操業開始。

・定地海洋観測



観測点	5月下旬		平年差	前年差
気仙沼(杉ノ下)	15.2℃	極めて高め	2.6℃	0.9℃
江島	14.2℃	極めて高め	2.5℃	0.7℃
佐須浜	17.5℃	高め	2.0℃	2.3℃
桂島	19.2℃	-	-	0.9℃
巨理	18.5℃	-	-	1.0℃

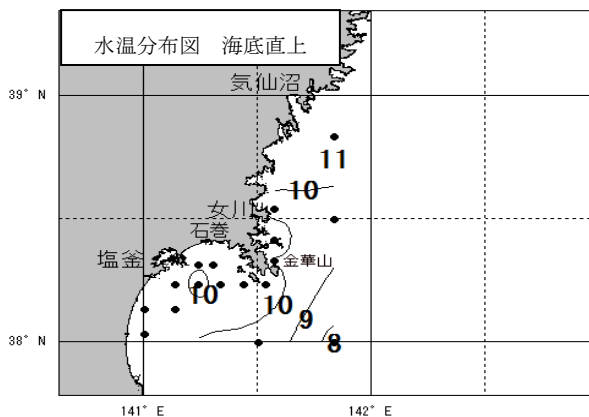
※田代島は自動観測装置による観測を中断しています。
 ※平年差：気仙沼(杉ノ下) (30年), 江島 (30年), 佐須浜 (10年)
 桂島 (平成24年3月から観測開始)
 巨理 (平成24年10月から観測開始)

※最新の定地海洋観測結果は,

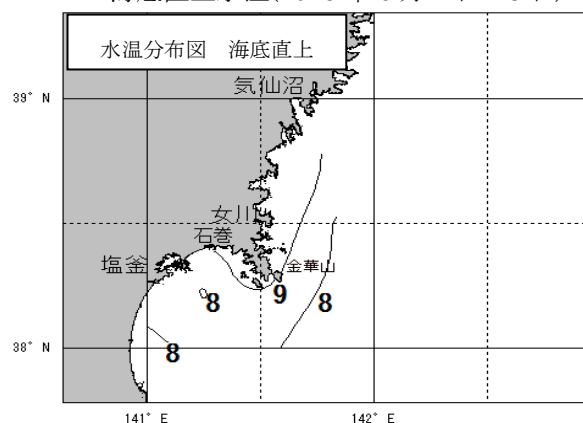
<http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/mtsc/201503suion-index.html> でも公開中です。

・海底直上水温図

・海底直上水温(2016年5月30日~6月7日)

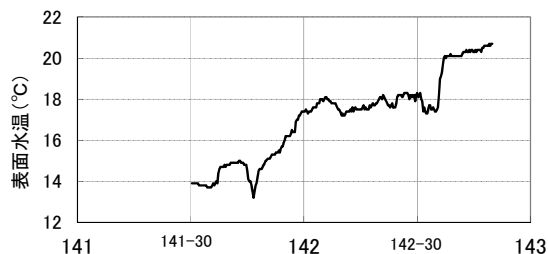
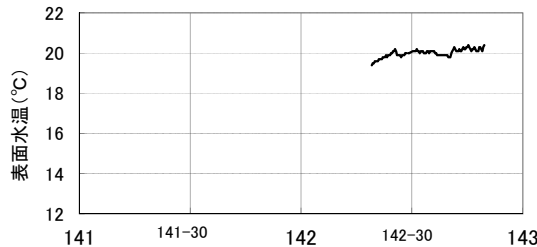
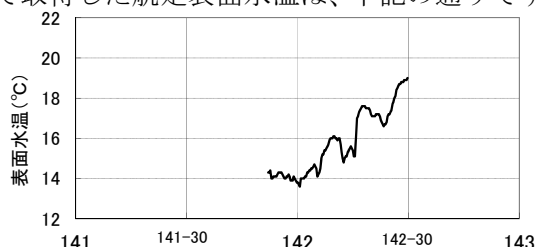
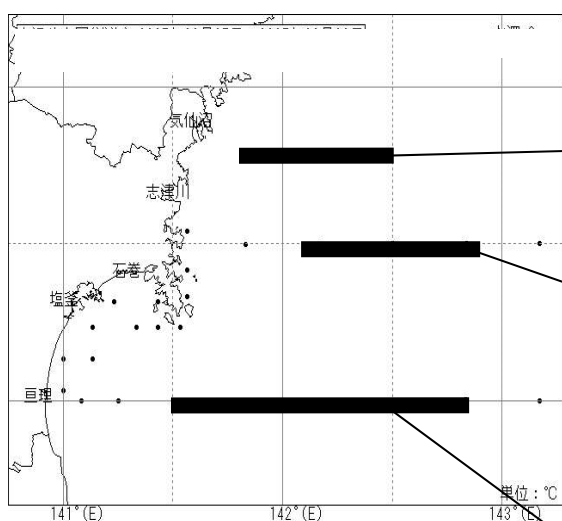


・海底直上水温(2015年6月1日~3日)



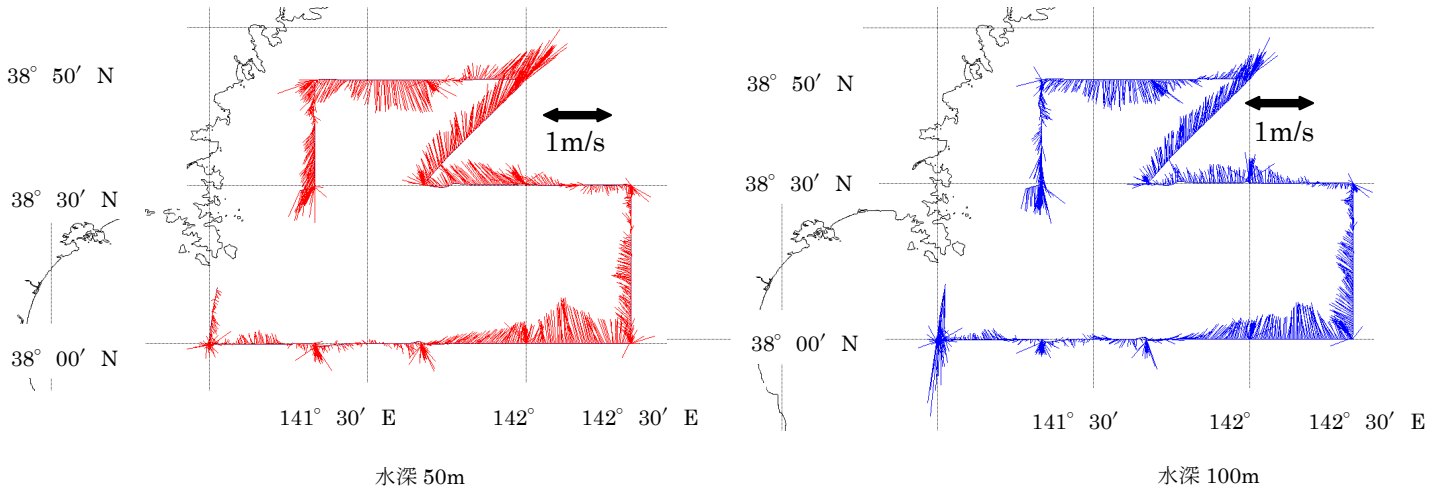
2. 表層水温情報

みやしおに搭載している「表層モニタリングシステム」で取得した航走表面水温は、下記の通りです。



3. 流向流速情報

みやしおに搭載している「超音波ドップラー流向流速計(ADCP)」で取得した 50m,100m 深の流向流速は、下記の通りです。



※潮汐成分は除去されておりません。流向は測線から伸びている方向に流れがあることを示しています。

4. 漁況

平成 28 年 5 月の水揚量を見ると、昨年同月比でビンナガ、クロマグロ、サバ類、サワラ、スケトウダラ、ヒラメ、ヤリイカの水揚げが増加しています。一方、カツオ、マイワシ、カタクチイワシ、マダラ、マコガレイ、マガレイ、スルメイカの水揚げが減少しています。

主要魚種の県内10魚市場水揚量(集計期間:平成28年5月1日~5月30日)

魚種	沖底	小底	旋網	定置網	刺網 全漁法	大目流し網	延縄	イカ釣り	鯉鮪一本釣	その他	単位:トン	
											総計	前年比(%)
カツオ			58			0				1	59	32
ビンナガ			159			1	418			2	579	124
クロマグロ(メジ含む)			49	1			7			4	61	391
マイワシ	0	0	291	1,583		0				13	1,888	80
カタクチイワシ				2							2	3
サバ類	115	2	0	4,088	0					217	4,422	189
サワラ	0	0		11	0					0	11	523
マダラ	264	25		4	5					63	361	28
スケトウダラ	395	2		0	1					10	408	270
ヒラメ	18	61		6	65					12	161	598
マコガレイ	5	24			24					6	59	76
マガレイ		6			8					0	15	46
スルメイカ	4	0		1						0	5	95
ヤリイカ	4	4		7						0	15	325

※宮城県総合水産行政情報システムによる集計(暫定集計値)
※0は1トン未満の水揚げを示す。

5. 調査船運航計画

みやしお	
6月10日 ~ 6月11日	イカ類漁場一斉調査
6月13日 ~ 6月14日	イカ類漁場一斉調査
6月15日 ~ 6月16日	イカ類漁場一斉調査
6月21日 ~ 6月23日	タラ類新規加入量調査
6月27日 ~ 6月28日	底曳調査

開洋	
6月8日 ~ 6月9日	刺網調査
6月20日 ~ 6月21日	刺網調査
6月27日 ~ 6月28日	カタクチシラス曳網調査